



平成 28 年 12 月 6 日

各 位

会 社 名 アンジェス MG株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経 理 部 長 櫻井 純
電話番号 03-5730-2753

平成 28 年 12 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 5 日に公表いたしました平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 1 日～12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	400	△ 6,400	△ 6,400	△ 6,400	△ 100.88
今回修正予想 (B)	500	△ 5,200	△ 5,200	△ 5,200	△ 81.96
増減額 (B-A)	100	1,200	1,200	1,200	
増減率 (%)	25.0%	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (平成27年12月期)	430	△ 4,171	△ 4,089	△ 4,143	△ 74.53

(注) 1株当たり当期純利益は、当連結累計期間における第 27 回及び第 28 回新株予約権の行使による発行株式数 (14,086,700 株) を含めた期中平均発行株式数 (自己株式数を除く) にて、「前回発表予想」、「今回修正予想」を算出しております。

2. 修正理由

売上高につきましては、本日発表いたしましたプレスリリース「CIN 治療ワクチンで森下仁丹とライセンス契約締結」に記載いたしました契約一時金の発生及び研究開発事業収益の減少等を見込んでおります。

損益につきましては、海外における重症虚血肢を対象とした HGF 遺伝子治療薬の開発戦略を見直すために国際共同第Ⅲ相臨床試験を中断したこと、また、NF-κB デコイオリゴ DNA を用いたアトピー性皮膚炎治療薬の国内第Ⅲ相臨床試験の結果、統計学的優位性が認められなかったため申請に関する費用が発生しなかったことにより、当期の研究開発費用が当初の予想を下回る見込みとなり、売上高の増加もあり赤字幅が縮小いたしました。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上